

組合だより

発行所 中標津農業協同組合・中標津町農業共済組合
発行 昭和54年7月 第58号 印刷・アート印刷株式会社



第10回中標津農協畜牛共進会

「牛を見ること」、「出陳すること」、「同志と牛談義をすること」、共進会 ショウは酪農經營の本質とは別であるとか一部の酪農家の催しであるかのようにいわれたこともあったが、この頃は参加も幅広くまた意欲的、自主的に運営されるようになつた。そこには改良の目標となる牛を見ることができるばかりでなく、いろいろな種牡牛の娘牛を数多く見ることでき、自分の牛群に必要な種牡牛の手がかりを得たり、良い配合例を見い出したりすることができる。出品者にとっては、自分の牛が評価されることにより他所の牛との比較検討の機会を得て改良の方向や進度を知ることになり酪農経営に最も重要な育成、飼養管理、牝牛の淘汰、導入、経済的メリットも生れてくる。また共通的目的意識を持つ者の人間的連繋が生じ牛を通じて尊い心の交流が図られる。良い意味の競争意欲を燃し明日への牛群改良、経営発展を強く促すことにつながると思う。

畜産課長 佐野静一



第10回中標津農協畜牛共進会

出陳牛221頭

乳牛改良の成果競う!!

六月二十三日、根室生産連共進会場にて、七地区より選抜された精銳牛が十一部門三二一頭の参加により盛大に開催されました。家族ぐるみ、地区酪對組員の応援、昭和五十四年根室ホルスタイン共進会、全道共進会の登壇門として熱氣みなぎる共進会で審査には千才市の酪農家黒沢勉氏が審査され審査の結果、団体で中標津地区酪對が二年連続優勝、又個人の部で最高位賞にヘンガーベルト・ローヤル・チム(未経産)、花川稔さんとグレンヤード・オーグロ(経産牛)阿部正六さんの二頭が選ばれた。

各部の一等は次の通り

- 第一部 ヘイカント、テルスター
エース(武佐・奥村洋行) ● 第二部 五三ユキ、アザリア、(第二保落、富沢保男) ● 第三部、オレータ・エルクカー・クロス(第二保落、川村清身) ● 第四部、ボーライブン・ベネット・ネリー(俵橋、太田功) ● 第五部、ヘンガーベルト・ローヤル・チム、中標津、花川稔) ● 第六部、バーチ・クローバー・ソブリン、俵橋、福島昭憲) ● 第七部、グロリアス・ローヤル・ソブリン(保落、松本正通) ● 第八部、SH Hクリスタン・ローヤル・スギ、(



団体優勝 中標津地区酪對(二年連続)

未経産で最高位に輝いた
ヘンガーベルト・ローヤルチム

経産で最高位に輝いた
クレンヤード・オーグロ

(俵橋、福島信二) ● 第九部、バーチ・ベネット・ボブ、(俵橋、クリスタン・ローヤル・スギ)、(

当幌、唐崎幸司) ● 十二部、SH

区酪對 クリスタン・ローヤル・スギ、(根室ホルスタイン共進会出陳牛の別當は四五頭です)。

去る六月十五日午後一時より農
協大會議室において酪対の臨時総
会を開催し、生乳の需給調整対策
を中心と協議したが、生乳の消費
拡大対策のための一円提出の承認
及び要望事項の集約を決議したが
主な意見と要望事項は次の通り

一、生乳の需要調査対策は資料不
足により理解出来た点が多かった
ので今日の臨時総会の議案は欠席
者に送付し理解を深めること。

二、最近の農政は生産抑制の方向
で展開している。生産の縮少は根
室の酪農にとって重大である。國
は将来展望を明確にするよう強力
な運動せよ。

三、酪農以外に生きる道のない根
本の酪農民はもつと連帯感を深め、独自に自主的
な運動を展開すべきである。

四、酪農民の運動だけでは限界が
あるので町民総ぐるみの運動にす
べきである。

五、幼稚園、L.L.牛乳、自動販売
機等を活用し消費の拡大を図れ。
六、消費拡大の費用は販売経費と
同じ性格のものである。今後は販
売手数料に含めるべきである。

尚要望意見の集約は議案にあるも
のに前記意見を加え十一項目にま
とめ、ホクレン会長太田寛一、北
農中央会長早坂正吉宛に要望書
として提出した。

酪対臨時

総会開催さる

6月15日

農協大會議室

昭和54年度 中標津農協酪対役員

会長	長	彦吉藏	・	土井上	友一夫	・	奥田勝佳
副会監	事	光日武	・	高平	幸夫	・	
児竹安		玉下達		安達			

支部名								
中標津	○	高藤祐藏	・	正城純一	・	白築政博		
俵橋	○	山本正八	・	西山義一	・	佐々木武雄		
武佐	○	土井上友一	・	安達武藏	・	舟橋清高		
開陽	○	鈴木敏夫	・	高平幸夫	・	土井上昭男		
当幌	○	奥田勝佳	・	西垣文夫				
落	○	新井真	・	服部一好	・	太田俊昌		
第2保落	○	竹下日吉	・	彈正原正春	・	武田三郎	・	田代昭
青年部		鈴木祥幹	・	中林忠雄				
婦人部		安達いその	・	横田純子				
農協役員		竹村満夫	・	山本雪信	・	岡部実		
		組合長 児玉光彦						
		副組合長 石崎多門						

○印は支部長

理事会の経過

報告事項

原案どうり決定。

二、澁粉倉庫の新築について。

一、総会前の地区別懇談会日程について。

六、特殊事業の実費手数料の決定について。

三、牛乳消費拡大運動について。

第一回 理事会

四月十九日開催

二、役員協議会の開催について
三、營農計画書の集計結果について

七、農協役員より選出の、酪農委員改選について。

役員改選について。

一、昭和五四年度の職員給与の改定と給与規程の一部改定について。

案、並びに開催日程について。
原案どうり決定。

案、並びに開催日程について。

四、決算監査の報告について。

第二回 理事会

五月十二日開催

八、昭和五四年度の組勘供給限度について。

原案どうり決定。

二、系統畜産市場開始による農協手数料について。

原案どうり決定。

三、依橋畜産センターの取得について。

原案どうり決定。

四、中標津農協牛乳消費拡大運動計画について。

原案どうり決定。

五、昭和五四年度の借入金最高限度の決定について。

原案どうり決定。

六、昭和五四年度の団体営草地開発整備事業の実施について。

原案どうり決定。

七、就業規則第七〇条乃至第七一条の職員表彰に基づく慰労休暇の放行経費支給について。

原案どうり決定。

八、特別対応農家の信用限度について。

原案どうり決定。

九、昭和五四年度制度資金の導入について。

原案どうり決定。

十、昭和五四年度の團体営草地開発整備事業の実施について。

原案どうり決定。

十一、固定資産の取得について。

原案どうり決定。

一二、新酪畜産消流施設の一部改修について。

原案どうり決定。

一、店舗増改築工事の取り進めについて。

原案どうり決定。

二、新酪事業による、バルククーラーの取扱方法について。

原案どうり決定。

三、事務所増改築について。

原案どうり決定。

四、昭和五四年度の販売手数料購買手数料の決定について。

原案どうり決定。

五、貸付金利率、貯金利率の改定について。

原案どうり決定。

六、農協役員報酬審議会設置の取り進めの方法について。

原案どうり決定。

七、新酪事業による、バルククーラーの取扱方法について。

原案どうり決定。

八、新酪事業による、バルククーラーの取扱方法について。

原案どうり決定。

九、新酪事業による、バルククーラーの取扱方法について。

原案どうり決定。

一、新酪事業による、バルククーラーの取扱方法について。

原案どうり決定。

二、新酪事業による、バルククーラーの取扱方法について。

原案どうり決定。

三、新酪事業による、バルククーラーの取扱方法について。

第三回 理事会

六月二日開催

一、昭和五四年度の職員給与の改定と給与規程の一部改定について。

一部を除き、原案どうり決定。

二、系統畜産市場開始による農協手数料について。

原案どうり決定。

三、依橋畜産センターの取得について。

原案どうり決定。

四、中標津農協牛乳消費拡大運動計画について。

原案どうり決定。

五、昭和五四年度の借入金最高限度の決定について。

原案どうり決定。

六、昭和五四年度の団体営草地開発整備事業の実施について。

原案どうり決定。

七、就業規則第七〇条乃至第七一条の職員表彰に基づく慰労休暇の放行経費支給について。

原案どうり決定。

八、特別対応農家の信用限度について。

原案どうり決定。

九、昭和五四年度制度資金の導入について。

原案どうり決定。

一二、新酪畜産消流施設の一部改修について。

原案どうり決定。

一、新酪事業による、バルククーラーの取扱方法について。

原案どうり決定。

二、新酪事業による、バルククーラーの取扱方法について。

原案どうり決定。

三、新酪事業による、バルククーラーの取扱方法について。

原案どうり決定。

四、新酪畜産消流施設の一部改修について。

原案どうり決定。

五、新酪事業による、バルククーラーの取扱方法について。

原案どうり決定。

六、新酪事業による、バルククーラーの取扱方法について。

原案どうり決定。

七、新酪事業による、バルククーラーの取扱方法について。

原案どうり決定。

八、新酪事業による、バルククーラーの取扱方法について。

原案どうり決定。

九、新酪事業による、バルククーラーの取扱方法について。

原案どうり決定。

一、新酪事業による、バルククーラーの取扱方法について。

原案どうり決定。

二、新酪事業による、バルククーラーの取扱方法について。

原案どうり決定。

三、新酪事業による、バルククーラーの取扱方法について。

原案どうり決定。

四、新酪事業による、バルククーラーの取扱方法について。

原案どうり決定。

五、新酪事業による、バルククーラーの取扱方法について。

原案どうり決定。

六、新酪事業による、バルククーラーの取扱方法について。

原案どうり決定。

七、新酪事業による、バルククーラーの取扱方法について。

原案どうり決定。

八、新酪事業による、バルククーラーの取扱方法について。

原案どうり決定。

九、新酪事業による、バルククーラーの取扱方法について。

皆さんのお夢を農協の研修旅行で

四国一周4泊5日の旅 御旅行実施時期 昭和54年11月上旬 経費 127,000円(概算)

—海外研修旅行のご案内— 台北・シンガポール6泊7日の旅 経費 220,000円(概算)

(御旅行実施 昭和54年12月上旬)

弟子屈温泉への旅3泊4日・実施日 昭和54年12月～55年1月(予定) 経費 25,000円(概算)

参加ご希望の方は期日まで金融課まで申込み下さい

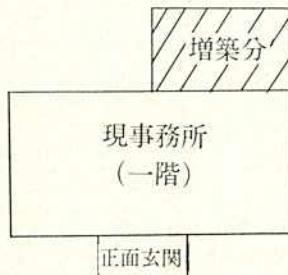
期日 8月31日

事務所の増改築着工

春の総会で決まりました事務所の増改築について、この程、建築許可がおりましたので、去る六月二十一日に着工致しました。

事務所が狭くなり相談室が一階に上がったため、組合員にもご不便をお掛けしておりますが、もう暫くお待ち下さい。

事務所増築平面の略図



永年組合の発展に寄与された老令者に対し、感謝と敬老の意味において、敬老給付金を昨年より支給しております。今年度新しく七十五才に達する方はその都度、印鑑と国民健康保険者証を持参して管理課で手続きをとつて下さい。

昨年、手続きを済ませた人は継続して支給されます。
また、昨年敬老給付金を受けられた方で、その後死亡等により資格を喪失された方がおられました
ら、家族の方よりその旨管理課へお届け願います。
なお、今年も支給時期は昨年同様お盆近くにお届け致します。

別表

貯金・貸付金・利率改訂表

貯金利率（実施日 54年5月7日）

種目	旧利率	改訂新利率	引上巾
普通貯金	1.25%	1.75%	0.5%
出資予約	1.25	1.75	0.5
別段貯金	1.25	1.75	0.5
組勘預り残	1.25	1.75	0.5
営農貯金	4.60	5.35	0.75
経営近代化貯金	4.60	5.35	0.75
定期貯金3カ月もの	2.60	3.35	0.75
" 6カ月もの	3.85	4.60	0.75
" 1カ年もの	4.60	5.35	0.75
" 2カ年もの	4.85	5.60	0.75

貸付金利率（実施日 54年5月7日より新規貸付分）

種目	旧利率	改訂新利率	引下巾
組勘貸越残	8.5%	8.0%	0.5%
組勘営農貯金担保分	4.6	5.35	営農貯金と同率
短期証書貸付金	9.0	8.5	0.5
長期割賦貸付金	9.0	8.5	0.5
定期貯金担保貸付金	今迄どうり、担保に差入れする定期貯金の利率に0.75%上乗せ。但し3カ月ものは0.6%、2カ年ものは1.0%上乗せ。		

日頃組合の金融事業には、格別のご協力をいただきありがとうございます。謝申上げます。

去る五月七日より臨時金利調整法に基づく貯金利率の改訂が行なわれ、貯金の利率が別表のとおり引き上げになりましたが、貸付金の利率につきましては組合員の金利負担の軽減につとめ、別表のとおり引き下げを行いました。

貸付金利率の引き下げにつきま

しては、農協に貯金が沢山あれば農協では高い金利の借入金を借りなくともすみますので、それだけ安い金利で組合員の皆さんに、貸

し出しが出来るわけであり、どうぞ農協貯金にご理解とご協力を願い致します。



内地府県の乳牛消流の変化

営農委員長 横田国雄

最近うちの農協管内における乳牛の飼養頭数も約一七、〇〇〇頭の大台にのり、個体販売の経営収支にしめるウエートも一段と高まる中で、私達の農協から内地府県にどの様に供給され、飼養管理され、評価されているのか、その実態と、酪農情勢を四日間のかけ足視察で、関西関東の六車協を見察したので報告いたします。

最初の二日間は四国の香川県下の高松西部農協と、観音寺農協を視察したわけです。この高松西部農協は三年前より、取引をし、牛の選定については非常に厳しい組合ですが、導入された牛は皆、そろつていて特に乳房の附着と乳量においても初産で六、〇〇〇キロ、〇〇〇キロを擰っているとの事で、評判は良く、又生産者の要望等も、春産み（三月～六月）を希望し、腹の種牡牛も道内のトップクラスのクリスタン、クリストフアーチ、コーピライト、テルスター、エース等、乳房の附着と、中央制

帶の釣の強い牛を望んでいる様です。なにせ經營規模が小さく、公害問題の厳しい中で少数精鋭主義で足腰の強い長持する牛を望んでました。

次に觀音寺農協ですが、この組合は秋山理事の照会で対面でした。が畜産に力点を置き、ブロイラー、肉牛、乳牛と畜産收入が四〇億あるとか、この組合でも米作転換による畜産農家の増加、又酪農についても余乳増による余乳問題をかかえ、牛の導入は一時見送をしていました。牛については好評でしたが、価格の面で問題がある事で卒直な意見を述べていました。

次の日に浅間山荘事件で有名にかえ、牛の導入は一時見送をしていました。牛の導入を県も奨励し、季節別二本一杯で買付をしていたのを、生乳の一番の需要期に合せた。春分娩牛の導入を県も奨励し、季節別二本一杯で買付をしたとの事でした。

その主因は夏乳が不足、冬乳が余る、この余乳が大きな酪農界の問題で加工施設を建設しても六ヶ月間は開店休業となり、その半年度で銅路便が欠航という事で群馬県の資本及利子等計算に入れる大きなマイナス要因となり、府県は府

道南を中心畜産を仲介役として単協より導入していましたが価格の割に牛は悪く、今秋には是非、中標津へ足を伸す事を確約をしてきました。その日に富岡市農協の組合員であり二、三年前より、うちの農協より関東牛を導入しておられます。富岡肉牛センター（個人経営年間二億円売上）によりまして、四国の徳島より、道内に逆運んで足腰の強い長持する牛を望んでました。

次に兵庫県の酪農協に立寄まして組合長はじめ幹部職員との懇談の中にも余乳問題で、北海道牛乳との対決意識がありありと感じられ、風味と、コクの有る牛乳をいかに捨てるかと言うことにつき真剣に取組んでいました。牛については好評でした。牛の導入は一時見送をしていました。牛については好評でしたが、価格の面で問題がある事で卒直な意見を述べてきました。

四年の春のB.W.ショード成牛の部

で二位に入賞しており（審査員北良二氏）中標津牛の評価は高くかつておりました。

以上で六組合を視察しまして大まかな概況と印象に残っている要点を報告しましたが、結びとして内地府県の畜産酪農界を取りまく情勢は日ごとに厳しくなり米作転換による、畜産農家の増加、円高による飼料安等で豚肉、鶏卵、ブロイラー、牛乳の増加等、日一日と変化する内外情勢の中で、自己の経営をどのように守り難局をのりきるかを真剣に取組んでいる様に深く印象に映ったのです。

私達根室の農民も面積が広いと言ふ事に溺れる事なく、農民一人

一人が協同の力と英知を結集して

迫り来る難問に対処する時期が来

た事を今回の短い日程の視察では

ありました。この間協

は五年前からの取引で組合数は少

ないのですが準北海道型で搾乳牛

の参考の一助となれば幸甚に存

じます。

事業団とブリーディングサービスの

シーメンを使つており導入牛の中

でも協和の、連田さん、豊岡の岡

部、渡辺さん保落の驚見さんの牛

が良く働いておりまして意を強く

いたわけです。連田さんの牛は五

「もっと牛乳を飲もう」

消費拡大キャンペーン



農協ストア前でのキャンペーン



安達勉さん、鈴木吉三さん、滝場光明さん、松田昌介さん

牛乳をもっと飲んで下さい。
「ミルクを飲んで白いバイクに乗
ろう」とバイク五百台が当たる
「ミルク・フレッシュ・プレゼン
ト・キャンペーン」のキャラバン

力年運動の第一弾として道牛乳普
及促進協議会とホクレンが企画し
たもので全道組合長会議で承認さ
れスタートした。

昭和53年度根室管内

てん菜経営改善共励会

去る別海農業協同組合に於いて
昭和53年度根室管内でてん菜經營改
善共励会優秀者の表彰式があり、
当農協より次のてん菜耕作者の方
が表彰されました。

最優秀賞 鈴木吉三
優秀賞 松田昌介
特別賞 滝場光明
安達 勉

人事

四月一日付で、人工授精課が新設された事については、御案内とおりですが、この機会ですので写真をつけて、職氏名をお知らせします。

生活店舗係は退職者による欠員の補充であり、六月一日付の澱粉工場係外の職員は常雇用から発令になつた。

四月一日

生産部人工授精課
課長 浜谷嗣人



人工授精係
出水田 富夫



井手本 李次郎

大内伝隆

高東邦男

購買部生活店舗課店舗係

千葉清子

国見信雄

佐藤康彦

新井正春

菊池美佐子

購買部生活店舗課店舗係
長内悟



河内谷義一



加藤一二



森重初男



新井正春

購買部生活店舗課店舗係

千葉清子

国見信雄

榎田文雄



神取哲司



五月一日 人工授精係臨時職員
小林孝子



榎田文雄

菊池美佐子
購買部生活店舗課店舗係
長内悟



◆退職◆ 五月十七日

購買部農資材課生産資材係
遠藤涼子

五月二十一日 購買部農資材課生産資材係
苦米地昇



南條初恵



菊池美佐子

国見信雄

六月一日 生産部農資材課澱粉工場係
阪口養二

永島一男
購買部畜産販売課畜産販売係永島一男
購買部畜産販売課畜産販売係
長内悟

管理部企画管理課管理経理係
杉本亘子



管理部企画管理課管理経理係
杉本亘子

永島一男
購買部畜産販売課畜産販売係
長内悟永島一男
購買部畜産販売課畜産販売係
長内悟



管内農協初級職員 講習会に参加して

管理経理係 奥田 哲

今年の二月に採用されて、四ヵ

月が過ぎたのは、あつという間の

様でした。当初、少しでも農協と
いう組織を知り仕事を覚えるとい
う事から、農協関係の書籍を借り
たり、また、自分でも購入しまし
たが文字を目で追うだけで、知識
は思うようには頭に入らないとい
うのが実感です。

今回の講習は、五日間という、
短い期間ではありましたが、本を
読むだけのものに比べるとやはり
人から教えられるものとの違いは

確かにありました。

また、今回の講習で驚いた事は
各単協職員のその熱心な受講態度
でした。私には、あちらこちらと
解らない事が簿記で出て来まして
一緒に受講していた杉本さんに聞
いて理解する事が出来ました。

基礎知識は曲りなりにも入って
来た様な気がします。今回の講習
が基礎となり、また、よい刺激に
なって今後の仕事へ役立たせたい
と考えます。

初級職員 研修を受けて

管理経理係 杉本亘子

最終日の十六日には講習の内で
やつた事をテストされました。結

果は各農協に通知されるというの
で一寸心配です。久しぶりに学生
時代に戻った様な気になりました

テストが終わった後、懇親会があ
り、根室管内から集まつたとい
うだけあって、いろんな人がおりま
す。受講者の大半が新卒で勤めた
たつた一週間で農協についての全
てを知る事は無理ですが、これか
らの勤務に大きくプラスになると
思います。

テレックス担当者

講習を受けて

管理経理係 湯山富子

六月十一日より十六日、根室管
内の八農協、四十名近くの初級職
員が集まり講習会が開かれました
私にとっては、農協に入つて一週
間足らずでの出来事だったので本
当に勉強になりました。欲をいえ
ば、もう少し慣れた頃に受講した
かつたです。

この五月迄協同組合の一種であ
ります。

六月十一日より十六日、根室管
れる所に勤務していましたが、この
様な講習は初めてでした。同じ協
同組合なのだからとたかをくつ
ていたのですが、勘定科目にして
も半分は初めて見るものでした。
ただあつて、いろんな人がおりま
す。受講者の大半が新卒で勤めた
たつた一週間で農協についての全
てを知る事は無理ですが、これか
らの勤務に大きくプラスになると
思いますが、彼女たちには負けない様頑
張ります。

乳質改善現地研修会に参加して

畜産課 板倉信康

五月一四日～一七日迄の四日間
根室地方乳質改善協議会主催によ
る研修会に参加してきたので報告

乳房内細菌の汚染～乳頭からの汚
染は敷ワラ等床の清潔を保つ。搾
手、つめ等を清潔に。牛舎及牛体
からの汚染～牛舎内外及び処理室
の清掃、消毒等環境の整備。牛体
の手入れ、乳房炎の早期発見。搾
乳器具等からの汚染～ミルカー、
バルククーラー等の洗浄、殺菌を

手で、道内担当職員二十一名と共に
五月十三日より五日間、テレフク
スの操作について研修しました。
初めて見る、機械にとまどいなが
らも、どうやら操作できるようにな
りました。その後、為替のこと
について北信連本所で、実際に、
テレックスによる為替業務を見学
し、また、その他関係事務の説明
を受けました。

また、日ごろの交流できなかつた他
管内の農協職員と交流でき、きび
しい中にも楽しい六日間の想い出
を持ち中標津に帰つて來ました。
六月よりテレックスを操作して
おりますが、このごろ、やつと軌
道に乗つてきましたので、組合員
の皆様の御要望にも、対処できる
ことと思います。皆様のより多く
の御利用をお推めします。

農林中金及び、信連が、全銀シス
temsに加盟し、それに伴い、農協
為替もテレックスを、導入しまし
た。六月一日より、管内農協のほ
とんどが、テレックスによる農協
為替を開始しております。

全銀システムに加入しますと、
為替業務が、より正確に、より迅
速に行なうことができますし、ま
た、為替の取引範囲が拡大され、
為替利用者へのサービスの向上と
なることでしょう。

獣医師から一言

不妊性疾患の早期発見・早期治療

中標津町共済組合

田中保幸

我が共済組合は、昨年度までの十数年間、人工授精事業と共に、歩んできた。しかし四月一日を最終に、別離をよぎなくされたが、特に、不妊牛の処理については、以前にも増し、人工授精師と獣医師の間の意見交換が、農家の家庭先で、ある時には、電話を通じて、そのやりとりは盛んである。

繁殖障害の原因については、世の中でも、種々論議されており、生産者の方は、各々努力検討されておられます。そこで今回は、共済制度にのつとった獣医師の立場から発症し、治療し、治癒した牛、治癒しなかった牛についての、処理方を述べたい。

現在、一発情期を不確にも逃がしただけで、三万円前後の損失が生じている現実を、生産者各位、並びに、担当技術者は、軽視しがちに見受けられる。土頭の見逃しで三十万の損失、何と大きな金額

泌乳停止期に到つても、妊娠しない牛については、すでに、カルテが山積されており、親方達がそろそろ廃用にしたいと腹づもりして

いる不妊牛もスムーズに廃用に出来る状態になつていている。ここで、定期的な治療が行なわれていなか

ると思われる。しかし不幸にして

だらう。ここで、この漠大な損失を、減少すべく、分娩後の生理突

胎期間である60日を越えて、発情

のこない牛は、ただちに獣医師に

見てもらう必要がある。そして、

異常牛については、適切な治療を

行ない、一刻も早く、人工授精し

てもらえる様な配慮をもつべきだ。

又、発情が来ても、三回の人工授

精に対しても不授胎なものも又、獣

医師の加療を必要とする。繁殖障

害の治療は、経過観察を重要とす

る為、獣医師が指示した次回治療

日を適切に守つて下さい。その事

により、きっと良い結果が生まれ

うではないか。

更新用種子馬鈴薯 防疫検査日程決まる

第1期検査	7月18日
第2期検査	7月28日
第3期検査	8月10日

つた牛については、獣医師いわく「もう少し診療しないと、廢用にや、ならねえな」、親方にわく、「共済制度なんてくそくらえ」といった具合のものもちらりが起る。僕はこう感じる。「俺はいんちき獣医だが、少なくとも親方よりは牛の病氣も、共済制度も知っている。何故もつと気軽に相談しないんだべか」と、現在、繁殖障害一つにしても親方達は、その生産性、廃用問題について漠然と損失をこうむっている。どうかもうかる農業をやつて欲しい。我々獣医師は、今後今以上に人工授精師との連係を密にし、農業を落農にしようとする大敵である繁殖障害に對し生産者共々宣戦布告しようではないか。

農産課

馬鈴しょ採種団 集団長決まる!!

六月二十一日、農協に於いて、第一回馬鈴しょ採種ほ集団役員会を開催致しました。

本年度は、種子馬鈴しょ採種ほ管理共励会、種子馬鈴しょ病株判定共励会を実施致します。

第五集團 集團長 大内利市副團長 丹羽 孝幸

第六集團 集團長 加藤 進副團長 三宅幸雄

第七集團 集團長 矢野 登副團長 タカ 安達 武

第八集團 集團長 水本正二以上通り決定致しました。

第一集團 集團長 吉川晴久副團長 タカ

第二集團 集團長 矢野 登副團長 タカ

てん菜造成畑 実測終る

五月十一日より三日間、農協、ホクレン原料所、町役場によつて実測が終了致しました。

本年度は、春先の天候不順も六月に入つてからの天候回復によつて、てん菜も一段と生育したよう

面積も昨年、六十畠が、本年度は、一一一、二三畠と、昨年比一八五%と急増致しましたが、今後は、適正管理等によつて、昨年並の収量を期待したいと思います。

保健婦から一言

—役場保健衛生課—

おそろしいガン!!
ておくれにならないよう
検診を受けよう!!

ナボレオンの名は有名で、その

がんです。

活躍はよく知られているところですが、彼が何で死亡したかを御存知の方は少ないでしょう。ナボレ

オンは、ロシアとの戦いだけでなく、がんにも負けたそうです。

彼の家系は、胃病家系として有名で、彼をはじめ、父、弟、三人の妹が全部胃がんで死亡したと云われています。

がんは、原因不明の病気で、昔から「かかつたらおしまいだ」と云われてきました。

原因については、いろいろな説が挙げられていますが、はつきりしたことはわかつていません。治療法についても、世界中の研究者が懸命に取り組み、今まで、紅茶キノコやサルの腰かけが話題になつたり、丸山ワクチンが注目され、ごく最近では「中国でがんの特効薬“イノクゾ”を研究中」との報道もありました。しかし、今のところ、どれも決定的なものはありません。

近年、がんの患者数はうなぎ上りで、ここ二~三年のうちに、現在死亡順位第一位の脳卒中を抜く日本人に一番多いのは、男女とも胃がんで、女性では一番目が子宮

がんは昔から不治の病とされ、どうにもならないものこれを、「がんだ」とたどえるほどです。

しかし、これはひどくならなければ発見できなかつた昔のこと、今は早く見つかれば助かることが多くなつてきました。

特に胃がんと子宮がんでは「二つは治るがんです」とまで、いえるようになつています。といふのは、集団検診の技術が進み、手術でがんをすつかりとり除くこ

とができる早期に発見できるようになつたからです。それで、全国的に、年一回の検診を受けるように呼びかけが行なわれています。

中標津町でも、昭和四〇年から

胃がん検診を、昭和四二年から子宮がん検診を行なつて、早期発見に努めています。しかし、毎年、受け人の数は、胃がん検診は一〇人に一人、子宮がん検診は六七人に一人位に終っています。異常のある人は年々減っていますが、受けるのは毎年同じ人が多いので、本当に減つてゐるといえません。

事実、病院で発見されるがん患者は、集団検診を受けていない人がほとんどです。

胃がん検診は、昭和五二年まで

は、役場の他に農協独自でも行なつてきましたが、去年からは、役場と農協がいっしょに行なつています。(年一回だけのチャンスとなりました)去年、受けた人は、全町で一〇人に一人、農協加入者は五人に一人で、まだ少ないといえます。

がんはどんな人でもかかる病気ですが、最もかかりやすいのは三〇歳以上で、俗に“がん年齢”といわれています。手術以外に方法のない今、がんに勝つには、毎年集団検診を受け、早期に発見するしかありません。

牛は、年一回の予防注射を受けなければ、移動などの時に制限され、ほとんどが受けるときいています。伝染病ではないとはい、飼主の人間が、年一回の検診を受けないというのは、おかしな話です。

ナボレオンの時代に、集団検診の方法があれば、彼はもっと活躍できたかもしれません。現在の私たちは、めぐまれてているといえます。胃がん、子宮がんで死なない

ために、そしてこれらを治すためには、みんなで検診を受けましょう。

組合員相談課

わが家の

作業分担は?

毎日健康で、働いていることが幸なことであることはいうまでもないが農家の主婦は、家族の面倒を見ながら農作業と、家畜の管理など、大変な一日であると思う。昔は農家に嫁いで来る人がいないのに嫁いで来る人も増えて来た。ところが、若者の交際の場が広いため、農業にまつたく経験のない人が嫁いで来る場合があり本人が考えていたこととは違い、自信を持てなくなる場合も考えられるので、家族全体で、仕事の持分をあらかじめ決めて、お互に協力をすると懲りも必要になつてくる。仕事になれるまでは時間を掛けて農作業全体を理解してもらう。嫁いで来ると単に労働力が増えたと見るのではなく、よき協力者が出来たと見て見てはどうか。農業も大型になり、一般企業と同じように年間雇用者を必要とする時代が来ているのではないか。作業全体を見直し家族の誰れかに無理がかかるのではないかと考えて見るのも必要ではないかと思う。

購買部資材課

燃料だより

ホクレン本所

原油需給情勢

(1) 原油の輸入はメーカーの対日供給カットに加えイランも供給削減するなど事態悪化長期化見通し。

(2) 特に灯油、軽油、A重油の中間油種が著しく厳しさを増して来た。

(3) ホクレンに対しても四月以降元売各社から、前年度基準に出荷規制が加えられたが、当管内はなんとか要望に近い量を確保、それぞれの給油所へ供給した。

(4) 六月～七月にかけて牧草作業期に入るで、軽油を中心に入荷される予想され、このままの状況(前年実績規制のまま)が長期化する、組合員の営農に支障がきたされますので前年実績確保に全力投球をして居ります。

(5) 原油の輸入はメーカーの対日供給カットに加えイランも供給削減するなど事態悪化長期化見通し。

(6) 特に灯油、軽油、A重油の中間油種が著しく厳しさを増して来た。

(7) ホクレンに対しても四月以降元売各社から、前年度基準に出荷規制が加えられたが、当管内はなんとか要望に近い量を確保、それぞれの給油所へ供給した。

(8) 六月～七月にかけて牧草作業期に入るで、軽油を中心に入荷される予想され、このままの状況(前年実績規制のまま)が長期化する、組合員の営農に支障がきたされますので前年実績確保に全力投球をして居ります。

(9) 原油の輸入はメーカーの対日供給カットに加えイランも供給削減するなど事態悪化長期化見通し。

(10) 特に灯油、軽油、A重油の中間油種が著しく厳しさを増して来た。

(11) ホクレンに対しても四月以降元売各社から、前年度基準に出荷規制が加えられたが、当管内はなんとか要望に近い量を確保、それぞれの給油所へ供給した。

(12) 六月～七月にかけて牧草作業期に入るで、軽油を中心に入荷される予想され、このままの状況(前年実績規制のまま)が長期化する、組合員の営農に支障がきたされますので前年実績確保に全力投球をして居ります。

価格の情勢

(1) 五月中旬の通常取引の原油価格平均が、バークル当り十六・二八ドル(五十三年十二月比二六%アップ)になっている。

(2) 更に円安が進行、六月中旬より既に第四回の値上がりがなされた。

答・石油の消費量の伸びに対するものであります。

答・石油の消費量の伸びに対するものであります。

答・石油の消費量の伸びに対するものであります。

問・世界的に石油が不足していると言われていますが?

答・現在全世界で約三三万キロリットル不足していると言われています。これは全世界の必要量の五%

一機関)を始め、専門家筋は一九八五年にはエネルギー危機が来るだろうと予測していましたが、昨年来のイラン革命をきっかけとしてこの予測が早まつたと言えます。

問・それでは前回のオイルショックと違ひ長期化するわけですか?

答・昭和四八年の石油危機はOPECが、中東紛争解決の武器として一時に石油禁輸政策にふ

みきったのが原因ですが、今回の世界的見石油需要をま

ねる台になつておれば仮に二〇%アップ(バレル三ドール弱)値

上されると七月以降の新価格はや

はり二〇ドル台になるでしょう。

事が主な原因ですから、石油に替わるエネルギーの開発或は、エ

ネルギーそのものの節約がなければ解決は長びくでしょう。

これ迄も昨年に較べると二五%

三〇%以上の値上げがされて

います。今後当分の間更に天井知

らずの値上げが行われる事は間

接するエネルギーの開発或は、エ

ネルギーそのものの節約がなければ解決は長びくでしょう。

問・我国に対する影響は大きい

答・勿論です。ご存知の通り日本

はエネルギーの七五%を輸入に

頼っていますので、OPECが

クジヤミすれば日本は風邪を引

くと言われるくらい深刻な問題

です。

問・具体的にどう言う問題が発生

するのですか?

答・第一に石油の需給に支障がある。

第二に石油製品が大巾に値上り

ます。これは全世界の必要量の五%

必要とするだけの量の原油をメジャー(国際石油資本)や産油国から供給カットを受け、確保が難くなっていること。更に我国の消費の伸びが灯油、軽油をはじめとする軽質油(中間油種)にかたまつており、これら中間にわたる間にかかる軽質油(中間油種)は、OPECは需給タイト化を背景にこれまでにない結束ぶりを見せ、原油価格のつり上げを計っています。

問・それでは各国の努力により節約しようと言うのが、OPECは需給タイト化の決議です。これによりOPECの価格攻勢にブレークを掛けようというのです。

答・それは我国としても、五%

節約の目標を持つているわけ

を掛けようというのです。

問・自國資源を持たぬ我国として

は、石油消費を抑えることは重

要な課題です。というのは備蓄

を計つてます。

問・世界的にはOPECの価格攻勢

を計つてます。

問・具体的にどう言う問題が発生

するのですか?

答・我が国としては四八年のオイル

ショックの時、手痛い打撃をこ

れましたね。ところで供給対策と

か我が国として何か手を打つてい

るのですか?

答・我が国としては四八年のオイル

ショックの時、手痛い打撃をこ

れましたね。ところで供給対策と

か我が国として何か手を打つてい

るのですか?

答・我が国としては四八年のオイル

ショックの時、手痛い打撃をこ

れましたね。ところで供給対策と

か我が国として何か手を打つてい

るのですか?

答・我が国としては四八年のオイル

ショックの時、手痛い打撃をこ

れましたね。ところで供給対策と

か我が国として何か手を打つてい

るのです。

問・世界的にはIEA(国際エネルギー機関)が五%節約を決議していると聞きますが?

答・そうです。前段に現在全世界で五%の石油が不足していると

言いましたが、これを各国の努

力により節約しようと言うのが、IEAの決議です。これによりOPECの価格攻勢にブレークを掛けようというのです。

問・それでは世界的にはIEA(国際エネルギー機関)が五%節約を決議していると聞きますが?

答・それは世界的にはIEA(国際エネルギー機関)が五%節約を決議していると聞きますが?

問・世界的にはIEA(国際エネルギー機関)が五%節約を決議していると

言いましたが、これを各国の努

力により節約しようと言うのが、IEAの決議です。これによりOPECの価格攻勢にブレークを掛けようというのです。

問・それでは世界的にはIEA(国際エネルギー機関)が五%節約を決議していると

言いましたが、これを各国の努

力により節約しようと言うのが、IEAの決議です。これによりOPECの価格攻勢にブレークを掛けようというのです。

問・世界的にはIEA(国際エネルギー機関)が五%節約を決議していると

言いましたが、これを各国の努

力により節約しようと言うのが、IEAの決議です。これによりOPECの価格攻勢にブレークを掛けようというのです。

答・そうです。全国一齊に進められているSSの祝日、祭日の休業措置もその一環です。原油事情が好転しなければこれから夏に向っての電力需要或は、この冬の暖房需要を精神的節約運動でのり切るのはかなり難しくなりますから、節約運動が目に見えた効果がなければ法による消費規制がなされるでしょう。

問・そうなったうら不自由な事になります。答・使いたいと思つては次のような内容が盛り込まれています。

節約措置業務用民生用で主なものは

- (1)冬季は暖房の室内温度を一九度C以上としない。
- (2)夏期冷房は二八度C以下にしない。
- (3)照明は支障のない限り二分の一定程度の消灯をする。
- (4)マイカーの通勤、通学、買物等は自粛する。
- (5)レジャーは鉄道かバス等を利用する。
- (6)経済速度による走行を励行す

れでいるSSの祝日、祭日の休業措置もその一環です。原油事情が好転しなければこれから夏に向っての電力需要或は、この冬の暖房需要を精神的節約運動でのり切るのはかなり難しくなりますから、もう一度石油の節約を見直す心がけが大切ですね。

問・私達の暮らしを守るためにも、一滴の石油でもむだにする事のない生活の工夫が、必要になります。答・そうです。私達一人一人が石油資源の管理者であるという意識で、エネルギーを考えなければならぬ時代になったのです。

例年早取肥料の早期引取りには理解あるご協力ありがとうございます。

五五年度の早取肥料の取まとめ期が迫りました例年ご協力を頼ります。居り今年も月末まとめを実施致しますのでご協力を願います。

早取についての価格差又は早取協力金等有利な条件等もありますが

取まとめ時にお知らせします。

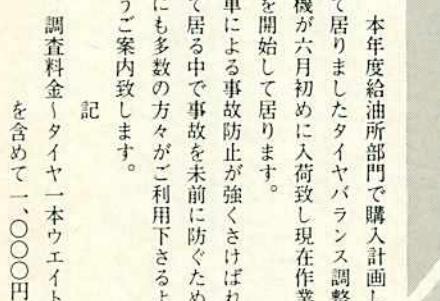
猪肥料価格の見透しは先日の農新でご承知とは存じますが次の様な値上げ発表がされています。

一、窒素系 4・49%
二、隸酸系 7・21%
三、カリ系 2・8%
四、普通化成 6・1%
五、高度化成 5・1%

全種平均では5・92%の値上げが今年度の七月一日より改訂されましたがつて五五年度の肥料価格は平均すれば五三年度の価格と同じ。

早取肥料の早期引取りのお願いと 55年肥料価格の見透しについて

- 一、窒素系 4・49%
- 二、隸酸系 7・21%
- 三、カリ系 2・8%
- 四、普通化成 6・1%



本年度給油所部門で購入計画して居りましたTイヤバランス調整機が六月初めに入荷致し現在作業を開始して居ります。

車による事故防止が強くされ居る中で事故を未前に防ぐためにも多数の方々がご利用下さるようご案内致します。

調査料金(一本ウエイト記)を含めて一、〇〇〇円

昭和五十四年度

生産資材価格の知らせ

購買事業についてはご理解ある
ご協力有難うございます。

五団年度の肥料・種子・農薬の価
格については五団年度に比し円高
其の他の影響から昨年比肥料六%

種子八%農薬一・五%程度の値下

りとなつて居ります。

飼料の七月以降の価格は円安・フ

ト運賃その他悪条件等が重なり

左の通り大巾なる値上げがされま

したが安定基金により値上巾額

補てんにはなりませんが値上高の

約九〇%位が補てんされる事にな

りますが品目別価格は後日ご連絡致

しますが値上額並補てん額は次

通りです全国平均値上巾は
一、乳牛用トント当り七三〇〇円
二、肉牛用トント当り七〇〇〇円

記

三、育生用トク 七七〇〇円
四、人工乳トク 三五五〇〇円

全畜種平均トク 七五九七円とな

りますがミルフードAについては

特別推進月間のため八月末までは

据置となります。

猪安定基金の補てんは

七一九月迄ト当り六六八〇円

十ー十二月迄ト当り五三三〇円

の二本建の補てんとなります。

猪安定基金の補てんは

七一九月迄ト当り六六八〇円

十ー十二月迄ト当り五三三〇円

の二本建の補てんとなります。

猪安定基金の補てんは

七一九月迄ト当り六六八〇円

十ー十二月迄ト当り五三三〇円

の二本建の補てんとなります。

昭和54年度 種子価格

品名	区分	品種	単位	小売価格	品名	区分	品種	単位	小売価格
品合せ A	採草用	3kg		4,600	デントコーン	ハイオニア	80日	K	810
* B	*	28kg		4,380	家畜ビート	モノバール	*	19,620	
* C	放牧用	3t		4,530					
* D	兼用	3t		4,650					
チモシー	ホクレン改良	K		1,320					
*	センボク	*		1,365					
*	ノースランド	*		1,665					
*	ホクオウ	*		1,395					
オーチヤード	ホクレン改良	*		1,145	Aチモシー(センボク)	1.5K			
*	フロンティア	*		1,420	メドウフェスク(パンディ)	0.5K			
メドウフェスク	レトナー	*		1,405	赤クロバー(レッドヘッド)	0.7K	3K		
*	ハンドハイ	*		1,525	ラジノクロバー(カルフォルニア)	0.3K			
イタリアンライグラ	ピリオン	*		710					
赤クロバー	サッポロ	*		1,655	Bチモシー(センボク)	1.5K			
*	レットヘッド	*		1,790	赤クロバー(レッドヘッド)	1.0K	2.8K		
*	ハミドリ	*		1,670	ラジノクロバー(カルフォルニア)	0.3K			
白クロバー	ニュージランド	*		1,410	Cチモシー(ノースランド)	1.4K			
ラジノクロバー	カルフォルニア	*		1,810	オーチヤード(ケイ)	1.0K	3K		
ルーサン	デビュート	*		1,855	メドウフェスク(パンディ)	0.5K			
アルサイクロバー	テトラ	*		1,145	白クロバー(ニュージランド)	0.3K			
ルタバガ	マゼストック	*		1,690	Dチモシー(センボク)	1.0K			
家畜ビート	シガーマンド	*		1,800	*(ノースランド)	0.7K			
紫カブ	在来種	*		1,960	メドウフェスク(レトナー)	0.5K	3K		
デントコーン	ヘーベン早苗	*		740	赤クロバー(レッドヘッド)	0.5K			
*	早苗ホマレ	*		740	白クロバー(ミルカ)	0.5K			
*	カルデラ535	*		820					
*	ホクユ	*		740					
*	ハイシユカ	*		870					
*	オーレリヤ	*		760					
*	ニューデントSH250	*		750					
*	ニューデント75H	*		820					

昭和54年度 農業小売価格

品名	区分	品種	単位	価格	品名	区分	品種	単位	価格
グリンダイセン	普通	500g		750	V C 3 粉	普通	3K		715
*	*	1K		1,480	マリックス	毒物	500cc		1,070
*	*	10K		14,400	エストックス	劇物	500cc		2,060
グリンMダイファー	*	500g		665	グラミンS	普通	500cc		400
ダコニール	*	250g		600	レナテン	*	300cc		360
*	*	500g		1,155	アルソープ30	*	100cc		150
コブトール粉	*	1K		260	アイヤー	*	500cc		440
*	*	3K		735					
トップシンM粉	*	3K		720					
タチガレン粉	*	300g		350					
ベンタングン粉	*	300g		120					
パリタシン粉	*	3K		1,250					
スズH剤	劇物	300g		615					
ダラモキソン	毒物	300cc		940					
	*	500cc		1,450					
ロロックス	普通	100g		500					
	*	300g		1,420					
レナバック	*	200g		1,750					
アージラン	*	500cc		1,325					
ゲザブリム	*	150g		520					
レグロックス	劇物	300cc		950					
クサブランカ	普通	300g		845					
ラッソ乳剤	*	500cc		1,770					
トレファノサイド	*	3K		1,320					
バンベルD	*	300cc		2,505					
ダイアジノン	劇物	3K		600					
オルトラン水和	普通	500g		3,440					
*	(粒)	1K		860					
デナボン木和	劇物	500g		620					
エカチン	*	500cc		1,710					

昭和54年度 肥料価格

品名	区分				容量	早取価格	通常価格	品名	区分				容量	早取価格	通常価格
	N	P	K	Mg					N	P	K	Mg			
草地化成122	10	20	20	5	20kg	1,365	1,432	コーン1B482	14	18	12	4	20kg	1,654	1,700
# 055	10	25	15	5	"	1,423	1,490	硫安	21%	"	514	535	"		
# 456	14	5	26	5	"	1,180	1,252	塩安	25%	"	485	515	"		
# 757	17	5	17	3	"	1,143	1,210	尿素	46%	"	1,030	1,060	"		
# 022	10	12	22	5	"	1,243	1,310	(粒)石	20%	"	758	784	"		
1B404	14	10	14	4	"	1,558	1,605	熔燒	20% Mg 15%	"	824	857	"		
草地化成2号	6	11	11	"	"	877	911	重焼	35% Mg 4.5%	"	1,255	1,300	"		
NKC-37	12		30	"	"	888	917	硫加	50%	"	910	928	"		
馬鈴薯6号	7	11	9	3	"	1,004	1,054	塩化	60%	"	595	620	"		
# S053	10	15	13	4	"	1,308	1,375	炭カル	アルカリ分 53%	30kg	318	327	"		
# S004	10	20	14	5	"	1,527	1,593	苦土炭カル	アルカリ分 53% Mg 6%	"	328	355	"		
有機3号	8	12	12	2	"	1,583	1,617	草地化成406	14 20 16 2	20kg	1,486		"		
# 606	6	10	6	2	"	1,099	1,162	オールミックス1号	11 19 14 2	"	1,733		"		
# 677	6	7	7	3	"	1,031	1,090	2号	10 20 16 2	"	1,723		"		
フルミックス876	8	7	6	"	"	1,592	1,626	マグライム	石灰60% 苦土30%	"			"		
ピート化成848	8	14	18	6	"	1,518	1,585	アルカリ分 100%	"	"	700		"		
コーンS363	13	16	13	5	"	1,390	1,457	有機	50%	"			"		

為替テレックス

お金の送信、受信用機械
の設置

為替テレックス機

今まで為替業務を行つておりましたが、テレックスがなかったため北信連へ持込みをして送金をしましたが、今回農協にもしておりましたが、今回農協にもテレックスが設置になり、オペレーターの養成も終えて、六月一日より農協から直接短時間でお金の送金や受け取りが出来るようになります。銀行と変わらない取り扱いが出来るようになりました。

大学等へ行つておられる子供さ

んへの学資等の送金に利用される方もありますが、遠くへお金を送金する場合や、遠くからお金を受け取る場合にも、為替を利用すれば、早くて確実で便利です。

また国民年金の受け取りも、農協に指定をしておきますと、為替で自動的に受取人の口座に振込みになります。大変便利ですのでどうぞご利用下さい。

利用下さるようご案内を致します。

組合員名	上旬	中旬	下旬	括弧内	組合員名	上旬	中旬	下旬	括弧内	組合員名	上旬	中旬	下旬
バ 三宅忠義	0	0	0	バ	真部 愈	1	0	1	バ	谷村茂夫	0	1	0
バ 門馬四郎	0	0	0	バ	渡辺利秋	0	0	0	バ	武田三郎	0	0	0
バ 中塚文夫	1	1	2	バ	田代良司	0	0	1	バ	藤井弘美	0	0	0
バ 石原竜雄	0	1	1	バ	相沢武雄	0	0	0	バ	北村一仁	3	1	3
バ 西井 武	0	0	0	バ	太田俊昌	0	0	0	バ	杉本匡視	0	0	0
バ 土井上信一	0	0	0	バ	古瀬敏弘	0	0	0	バ	佐藤載康	0	0	1
バ 土井上政雄	0	0	0	バ	小谷盛一	0	0	0	バ	松本幸男	0	0	0
バ 小沼佐太郎	0	0	0	バ	秋山政雄	0	0	0	バ	飯野一郎	0	0	1
バ 慶谷 正	0	0	1	バ	斎藤 勉	0	0	0	バ	横田国雄	0	0	1
バ 山本雪信	1	1	1	バ	広瀬定夫	0	0	0	バ	竹下日吉	0	0	1
バ 真野米光	0	0	0	バ	半沢勇雄	1	1	2	バ	柳田治郎	0	0	0
バ 寺島 享	0	0	0	バ	笠原良夫	1	0	0	バ	青木喜三	0	0	0
バ 佐藤憲治	0	0	0	バ	武田伊三郎	0	0	0	バ	青木重次	0	0	0
バ 佐藤忠男	0	0	0	バ	後木 章	0	0	0	バ	関又左工門	0	0	0
バ 佐藤和雄	0	0	0	バ	久保花次郎	0	0	0	バ	横田好一	0	0	1
バ 塩田専治	0	0	2	バ	新井 真	0	0	0	バ	田島量平	0	0	0
バ 五十嵐徳治	0	0	0	バ	片野 博	0	0	1					
バ 田中清司	0	0	0		第二俣落地区				依橋地区				
バ 山本秀夫	0	0	0	バ	西村徳守	0	0	0	コ	西山 健	0	0	0
バ 安達武藏	0	0	1	バ	保科 清	0	0	0	コ	赤波江一彦	0	0	0
バ 志賀安尾	0	0	0	バ	松岡喜代之助	0	0	0					
バ 志賀正治	0	0	0	バ	田代 昭	0	0	0					
バ 篠永鉄雄	0	0	0	バ	井ノ口定則	0	0	1					
俣落地区				バ	安江八五郎	0	0	0					
バ 原 藤子	0	0	1	バ	鍔持広昭	0	1	0					
コ 大木敏夫	1	0	0	バ	斎藤 別	0	0	0					
コ 小林金司	2	1	1	バ	峰松秀樹	2	0	1					
バ 板橋松寿	1	0	0	バ	山口広幸	0	0	0					
バ 岩井 昇	0	0	0	バ	沖 一美	0	0	0					
バ 服部一好	1	0	1	バ	片岡宅次	0	0	0					
バ 遠藤太一	0	1	0	バ	弾正原正春	0	0	0					
バ 遠藤幸吉	0	0	0	バ	国光 昭	0	0	0					
バ 高橋正三	0	0	0	バ	遠藤直行	0	0	0					
バ 松村晴由	0	0	0	バ	佐伯征次	0	1	1					
バ 小山美芳	0	0	0	バ	来栖 寛	0	0	0					
バ 本村正春	0	0	0	バ	川村清身	0	0	0					
バ 菅原清	0	0	0	バ	加藤繁	0	0	0					
バ 上村弘志	1	1	1	バ	萩原蝶七	0	2	1					
バ 上村重光	0	0	1	バ	星野昇司	0	0	1					
バ 上村 力	0	0	0	バ	星野盛恵	0	0	2					
バ 松本正通	1	1	1	バ	滝本勇雄	0	0	1					
バ 藤原信男	0	0	0	バ	滝ヶ平義明	0	0	0					
バ 遠藤忠義	0	0	1	バ	滝ヶ平茂	0	0	0					
バ 山下鉄男	0	0	0	バ	滝ヶ平妓夫	0	0	0					
バ 阿部 稔	0	0	0	バ	内山 獻	0	0	0					
バ 上ヶ島国雄	0	0	1	バ	八木原明治郎	1	2	2					
バ 山崎民蔵	0	0	0	バ	中浦健夫	0	0	0					
バ 藤田貞蔵	0	0	1	バ	前原秀隆	0	0	0					
バ 藤田誠一	0	1	0	バ	町田芳照	0	0	0					
バ 鍔持幸男	0	0	1	バ	房川喜清	0	0	1					
バ 遠藤与畏二	0	0	0	バ	宮脇正治	0	0	0					
バ 宮田 実	0	0	0	バ	滝本信孝	0	0	1					
バ 驚見 孝	0	0	0	バ	富沢保男	1	0	0					

「0乳出荷を目標に頑張ろう」
乳房炎の牛乳は出荷しません!!

旬別個乳検査成績(ランク別戸数)

ランク別 旬	0	1	2	3	4	5	合計
上旬	273	35	7	1	0	0	316
中旬	268	39	8	0	0	0	315
下旬	225	74	14	2	0	0	315
合計	766	148	29	3	0	0	946
合格率	81.0	15.6	3.1	0.3	0	0	100.0

地区別個乳合格率

地区 旬	当 幌	中 標	依 津	開 橋	武 陽	第二 俣落	俣 落	平 均
上旬	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	98.0	100.0	99.7
中旬	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
下旬	100.0	98.0	100.0	100.0	100.0	98.0	100.0	99.4
月平均	100.0	99.3	100.0	100.0	100.0	98.7	100.0	99.7

3月乳質検査成績表

中標津農業協同組合

	組合員名	上旬	中旬	下旬	組合員名	上旬	中旬	下旬	組合員名	上旬	中旬	下旬	組合員名	上旬	中旬	下旬							
		旬	旬	旬		旬	旬	旬		旬	旬	旬		旬	旬	旬							
当幌地区																							
バ	飯島光五郎	0	0	1	バ	高藤祐藏	0	0	0	バ	国見正雪	0	0	1	バ	佐々木武雄	0	0	0				
バ	飯島精一	0	0	0	バ	連田弘	0	0	0	バ	国見実	0	0	0	バ	日下一芳	0	0	0				
バ	奥田勝佳	0	0	0	バ	永谷雄幸	2	0	0	バ	齊藤哲雄	0	0	0	コ	福島広光	2	0	0				
バ	奥田岩男	0	0	0	バ	長繩弘	0	0	0	バ	齊藤栄七	0	0	0	バ	加茂正毅	0	0	0				
バ	中山安寿	0	0	0	バ	麻郷地忠	1	0	0	バ	伊藤七郎	0	0	0	バ	佐々木政行	0	0	0				
バ	山川健三	0	0	0	バ	小針晴信	1	0	0	バ	千葉清一	0	0	1	バ	三友盛行	0	0	0				
バ	阿部俊勝	0	0	0	バ	花川秀一	0	0	0	バ	村井直行	0	1	1	バ	高島貞作	0	0	0				
バ	鈴木祥幹	0	0	0	バ	古沢亀治	1	0	0	バ	山崎正喜	0	0	1	バ	福島信一	0	0	0				
バ	西垣丈夫	0	0	1	バ	花川稔	0	0	0	バ	後藤田信夫	0	0	0	バ	古田起雄	0	0	2				
バ	小原治	0	0	1	バ	今井秀和	0	0	0	バ	斎須安雄	0	1	2	バ	本田萌	0	0	0				
バ	吉田繁行	0	0	0	バ	東原正広	0	0	0	バ	今井靖清	0	0	0	バ	中村敏夫	0	0	0				
バ	竹村満夫	0	0	0	バ	岡部実	1	2	1	バ	山田良太郎	1	0	0	バ	真野勇	1	0	0				
バ	高橋常次	0	1	0	バ	渡辺善行	0	1	1	バ	房川喜延	1	0	0	バ	多田俊夫	1	0	1				
バ	筒井留雪	0	0	0	バ	松隈健二	0	0	1	バ	笛淵二郎	1	0	1	バ	小岩正一	0	0	0				
バ	筒井良秋	0	0	0	コ	小林義忠	0	0	0	バ	井上亮夫	1	0	0	バ	伏見哲	0	0	0				
バ	室井太吉	1	1	1	バ	古瀬イセ	0	0	0	バ	笠井剛	0	0	0	バ	中川一平	0	0	0				
バ	安田康正	0	0	0	バ	藤本久雄	0	0	0	バ	赤堀岩男	0	1	0	武佐地区								
バ	山田一男	0	0	0	バ	小川清	0	0	0	バ	鈴木敏夫	0	1	2	バ	丹羽孝	0	0	0				
バ	松田昌介	0	1	1	バ	佐藤道嘉	0	0	0	俵橋地区													
バ	舟田正明	0	0	0	バ	佐藤末美	0	0	2	バ	名越成夫	0	0	0	バ	丹羽賢一	0	0	0				
バ	菊地良	0	1	1	バ	佐藤拡	0	0	1	バ	佐藤清	0	1	1	バ	龟井泉	0	0	0				
バ	遠田要三	1	1	2	バ	佐藤永雄	0	0	0	バ	乾守夫	0	0	0	バ	中司哲弥	0	0	0				
バ	西山隆一	1	2	1	バ	佐藤束	0	0	0	バ	乾洋	0	1	1	バ	上原徳保	0	0	1				
バ	長正路正義	0	0	0	バ	望月幸男	0	0	1	バ	伊東武	0	0	0	バ	工藤正義	0	0	0				
バ	大野富夫	0	0	1	バ	白築政博	0	0	1	バ	大山富雄	0	1	1	バ	舟橋清高	0	0	0				
バ	吉成はな子	0	0	0	バ	武田勇	1	1	1	バ	山下孝二	0	0	0	バ	酒井清志	0	0	0				
バ	福村守	0	0	1	バ	高橋敏夫	0	0	0	バ	北川栄治	0	0	0	バ	目黒雅隆	0	0	0				
バ	遠藤弘成	0	0	0	バ	態倉彦吉	0	0	0	バ	水本正二	0	2	0	コ	工藤重美	0	0	0				
バ	笠原金吾	1	1	2	バ	小林茂夫	0	0	0	バ	水本一三	0	0	0	バ	児島喜一	1	1	1				
バ	唐崎幸司	0	0	0	バ	阿部正六	0	0	0	バ	山本正八	0	0	0	バ	児玉光彦	0	1	1				
中標津地区				バ	佐藤三男	0	0	0	バ	榎田英雄	1	1	1	バ	坂口龟一	0	2	0					
バ	綾坂欣一	0	0	1	バ	長淵貞義	0	0	1	バ	穴吹貞明	0	0	1	バ	白田穰	0	0	0				
バ	綾坂恭民	1	0	0	開陽地区																		
バ	吉川晴久	1	0	0	バ	土井上昭男	0	0	1	バ	佐藤きあ子	0	0	0	バ	井口精一	0	0	0				
バ	滝場光明	0	0	0	コ	向館金吾	1	0	1	バ	佐々木文作	0	1	1	バ	川上茂	0	0	0				
バ	久保慶一郎	0	0	0	コ	山田輝男	2	2	1	バ	野口忍	0	0	0	バ	長谷川寿	0	0	0				
バ	久我良夫	0	0	0	コ	船越政雄	0	0	0	バ	太田功	0	0	0	バ	花尻武雄	0	0	0				
バ	正城純一	0	0	0	コ	浅野トミ子	0	0	1	バ	岡次郎	0	0	0	バ	中条由治	0	0	0				
バ	荒昭一	0	0	0	バ	吾妻寅男	0	0	0	バ	金子安有	0	0	0	バ	中条啓一	0	1	0				
バ	桜井誠造	0	0	0	コ	鈴木嵩	2	1	2	バ	高野国雄	0	0	2	バ	奥村保章	0	0	0				
バ	佐々木繁雄	0	0	0	バ	土井精治	0	0	0	バ	中林勇	0	0	0	バ	萱岡信二	0	0	0				
バ	佐藤信義	0	0	1	バ	高橋寅之助	0	0	0	バ	工藤隆弘	0	0	1	バ	高橋昌信	0	0	0				
コ	奥村武雄	2	2	2	バ	中本栄二	0	0	0	バ	赤波江清	0	0	1	バ	中塚秀夫	0	0	0				
コ	阿部忠次郎	0	-	-	バ	丸田良夫	0	0	0	バ	沢口正志	0	0	0	バ	黒田正夫	0	1	1				
バ	三森章司	0	1	3	バ	鈴木重蔵	0	0	0	バ	大西秀良	1	0	0	バ	藤原勝一	0	0	0				
バ	川手輝雄				バ	高橋一男	0	0	0	バ	大西英明	0	0	0	バ	佐藤春行	0	1	0				
バ	下山恵市	0	1	1	バ	高平幸夫	0	0	0	バ	福島昭憲	0	0	1	バ	佐藤一広	0	0	0				
バ	石崎多門	0	0	0	バ	中本要	0	0	0	バ	下川原秀子	0	0	0	バ	清原賢一	0	0	0				
バ	林仁一郎	0	0	0	バ	半沢利平	0	0	0	バ	三輪貞夫	0	0	0	バ	湯山穂	0	0	1				
									バ	西山一義	0	0	1	バ	湯山幸男	1	1	0					

組合員名	上旬	中旬	下旬	組合員名	上旬	中旬	下旬	組合員名	上旬	中旬	下旬
	上旬	中旬	下旬		上旬	中旬	下旬		上旬	中旬	下旬
バ 三宅忠義	0	0	0	バ 真部 愈	1	1	0	バ 谷村茂夫	1	0	1
バ 門馬四郎	0	0	0	バ 渡辺利秋	0	0	0	バ 武田三郎	0	0	0
バ 中塚文夫	0	0	0	バ 田代良司	0	1	1	バ 藤井弘美	0	0	0
バ 石原竜雄	1	2	1	バ 相沢武雄	0	0	1	バ 北村一仁	2	1	0
バ 西井 武	0	0	0	バ 太田俊昌	0	0	0	バ 杉本匡視	0	1	2
バ 土井上信一	0	0	0	バ 古瀬敏弘	0	1	0	バ 佐藤戴康	0	0	0
バ 土井上政雄	0	0	0	バ 小谷盛一	0	0	0	バ 松本幸男	0	0	0
バ 小沼佐太郎	0	0	0	バ 秋山政雄	0	0	0	バ 飯野一郎	1	0	0
バ 態谷 正	1	1	0	バ 斎藤 勉	0	0	0	バ 横田国雄	0	0	1
バ 山本雪信	1	0	0	バ 広瀬定夫	0	0	0	バ 竹下日吉	1	0	1
バ 真野米光	0	1	1	バ 半沢勇雄	1	1	1	バ 柳田治郎	0	1	0
バ 寺島 享	0	0	0	バ 笠原良夫	1	1	2	バ 青木喜三	0	0	0
バ 佐藤憲治	1	0	0	バ 武田伊三郎	0	0	1	バ 青木重次	1	0	0
バ 佐藤忠男	0	1	1	バ 後木 章	0	0	0	バ 関又左工門	1	0	0
バ 佐藤和雄	0	0	0	バ 久保花次郎	0	0	1	バ 横田好一	1	1	0
バ 塩田専治	1	1	0	バ 新井 真	0	0	0	バ 田島量平	0	0	0
バ 五十嵐徳治	0	0	0	バ 片野 博	2	1	0				
バ 田中清司	0	0	0								

第二俣落地区

組合員名	上旬	中旬	下旬
バ 山本秀夫	0	0	0
バ 安達武藏	1	2	0
バ 志賀安尾	0	1	0
バ 志賀正治	0	0	0
バ 篠永鉄雄	0	0	0

俣落地区

組合員名	上旬	中旬	下旬
バ 原 藤子	0	0	0
コ 大木敏夫	0	0	0
コ 小林金司	1	2	2
バ 板橋松寿	1	0	0
バ 岩井 昇	0	0	0
バ 服部一好	1	0	0
バ 遠藤太一	0	1	1
バ 遠藤幸吉	0	0	0
バ 高橋正三	0	0	0
バ 松村晴由	1	0	0
バ 小山美芳	0	0	0
バ 本村正春	3	0	0
バ 菅原清	0	0	0
バ 上村弘志	0	1	0
バ 上村重光	0	0	0
バ 上村 力	0	0	0
バ 松本正通	1	1	1
バ 藤原信男	0	0	0
バ 遠藤忠義	1	0	0
バ 山下鉄男	1	1	0
バ 阿部 稔	0	0	1
バ 上ケ島国雄	2	0	1
バ 山崎民藏	0	1	0
バ 藤田貞蔵	0	1	0
バ 藤田誠一	0	0	0
バ 鍔持幸男	0	0	0
バ 遠藤与畏二	0	0	0
バ 宮田 実	0	2	0
バ 驚見 孝	1	1	1

乳房炎の牛乳は出荷しません!!

“0乳出荷を目指に頑張ろう”

旬別個乳検査成績(ランク別戸数)

ランク別 旬	0	1	2	3	4	5	合計
上旬	240	67	7	1	0	0	315
中旬	216	77	21	0	0	0	314
下旬	236	63	14	1	0	0	314
合計	592	207	42	2	0	0	943
合格率	73.4	21.9	4.5	0.2	0	0	100.0

地区別個乳合格率

地区 旬	当 幌	中 津	俵 橋	開 陽	武 佐	第二 俣落	俣 落	平均
上旬	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	97.8	99.7
中旬	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
下旬	100.0	100.0	98.0	100.0	100.0	100.0	100.0	99.7
月平均	100.0	100.0	99.3	100.0	100.0	100.0	99.3	99.8

4月乳質検査成績表

中標津農業協同組合

	組合員名	上旬	中旬	下旬		組合員名	上旬	中旬	下旬		組合員名	上旬	中旬	下旬
	組合員名	上旬	中旬	下旬	概	組合員名	上旬	中旬	下旬	概	組合員名	上旬	中旬	下旬
当幌地区														
バ	高藤祐蔵	0	0	0	バ	国見正雪	1	0	0	バ	佐々木武雄	0	0	0
バ	連田弘	0	0	0	バ	国見実	0	0	0	バ	日下一芳	0	0	0
バ	永谷雄幸	1	1	0	バ	斎藤哲雄	0	0	0	コ	福島広光	1	1	3
バ	奥田勝佳	0	0	0	バ	斎藤栄七	0	0	0	バ	加茂正毅	0	1	0
バ	奥田岩男	0	0	0	バ	伊藤七郎	0	0	0	バ	佐々木政行	0	0	0
バ	中山安寿	0	0	0	バ	千葉清一	0	0	0	バ	三友盛行	0	0	0
バ	山川健三	0	2	0	バ	村井直行	0	0	0	バ	高島貞作	0	0	0
バ	阿部俊勝	0	0	0	バ	花川秀一	0	0	0	バ	山崎正喜	0	0	1
バ	鈴木祥幹	0	0	0	バ	古沢亀治	1	2	0	バ	後藤田信夫	0	0	0
バ	西垣丈夫	1	2	2	バ	花川 稔	0	0	0	バ	斎須安雄	0	0	2
バ	小原治	0	2	0	バ	今井秀和	0	0	0	バ	今井靖清	0	0	1
バ	吉田繁行	0	0	0	バ	東原正広	0	0	0	バ	山田良太郎	0	0	0
バ	竹村満夫	1	1	1	バ	岡部 実	0	1	0	バ	房川喜延	0	1	0
バ	高橋常次	1	0	0	バ	渡辺善行	0	0	0	バ	笛淵二郎	0	2	2
バ	筒井留雪	1	0	0	バ	松隈健二	1	1	2	バ	井上亮夫	0	0	0
バ	筒井良秋	0	0	0	コ	小林義忠	0	2	1	バ	笠井剛	0	1	0
バ	室井太吉	0	1	1	バ	古瀬イセ	0	0	0	バ	赤堀岩男	0	0	0
バ	安田康正	0	0	0	バ	藤本久雄	0	2	1	バ	鈴木敏夫	1	1	2
バ	山田一男	0	1	1	バ	小川 清	0	0	0		儀橋地区			
バ	松田昌介	0	1	0	バ	佐藤道嘉	0	0	0	バ	名越成夫	0	0	0
バ	舟田正明	1	0	0	バ	佐藤末美	0	2	2	バ	佐藤 清	1	1	1
バ	菊地 良	0	0	0	バ	佐藤 拓	0	0	1	バ	乾 守夫	0	0	0
バ	遠田要三	0	0	0	バ	佐藤永雄	0	0	0	バ	乾 洋	0	1	1
バ	西山隆一	1	2	1	バ	佐藤 東	0	0	0	バ	伊東 武	1	0	0
バ	長正路正義	0	0	0	バ	望月幸男	1	0	0	バ	大山富雄	1	1	0
バ	大野富夫	0	0	1	バ	白築政博	0	1	0	バ	山下孝二	0	0	0
バ	吉成はな子	1	0	0	バ	武田 勇	0	1	0	バ	北川栄治	0	1	0
バ	福村 守	0	0	0	バ	高橋敏夫	0	1	1	バ	水本正二	0	0	0
バ	遠藤弘成	0	0	0	バ	態倉彦吉	0	0	0	バ	水本一三	0	0	0
バ	笠原金吾	2	1	1	バ	小林茂夫	0	1	1	バ	山本正八	1	0	0
バ	唐崎幸司	0	0	0	バ	阿部正六	0	0	0	バ	榎田英雄	1	1	1
中標津地区														
バ	佐藤三男	0	0	0	バ	穴吹貞明	0	0	1	バ	新谷正治	0	0	0
バ	綾坂欣一	1	1	0	バ	長淵貞義	1	2	1	バ	佐藤きゑ子	0	0	0
バ	綾坂恭民	1	1	1		開陽地区				バ	佐々木文作	1	1	0
バ	吉川晴久	0	1	0	バ	土井上昭男	0	0	0	バ	野口 忍	0	2	0
バ	滝場光明	0	0	0	コ	向館金吾	0	0	1	バ	太田 功	0	0	0
バ	久保慶一郎	0	0	0	コ	山田輝男	1	2	2	バ	岡 次郎	0	0	0
バ	久我良夫	0	0	0	コ	船越政雄	1	2	1	バ	金子安有	0	0	0
バ	正城純一	0	1	0	コ	浅野トミ子	1	2	1	バ	高野国雄	0	1	0
バ	荒 昭一	0	1	0	バ	吾妻寅男	0	0	0	バ	中林 勇	0	0	0
バ	桜井誠造	0	0	0	コ	鈴木 嵩	1	2	2	バ	工藤隆弘	0	0	0
バ	佐々木繁雄	0	1	0	バ	桜井精治	0	0	0	バ	赤波江 清	0	0	0
バ	佐藤信義	0	0	0	バ	高橋寅之助	0	0	0	バ	沢口正志	0	0	0
コ	奥村武雄	0	-	-	バ	中本栄二	0	0	0	バ	桜井義雄	0	0	2
コ	阿部忠次郎				バ	丸田良夫	0	0	0	バ	大西秀良	1	1	1
バ	三森章司	2	1	0	バ	鈴木重蔵	0	0	1	バ	大西英明	0	0	0
バ	川手輝雄	-	-	-	バ	高橋一男	0	1	0	バ	佐藤春行	0	1	1
バ	下山恵市	0	0	0	バ	高平幸夫	0	0	0	バ	福島昭憲	0	0	0
バ	石崎多門	0	0	0	バ	中本 要	1	0	0	バ	佐藤一広	0	0	0
バ	林 仁一郎	0	0	0	バ	半沢利平	0	0	0	バ	下川原秀子	1	0	1

「0乳出荷を目標に頑張ろう」

乳房炎の牛乳は出荷しません!!

欄	組合員名	上旬			中旬			下旬			欄	組合員名	上旬			中旬						
		上	中	下	上	中	下	上	中	下			上	中	下	上	中	下				
バ	三宅忠義	1	0	0	バ	真部 愈	0	0	0	バ	谷村茂夫	1	2	2								
バ	門馬四郎	0	0	0	バ	渡辺利秋	0	0	1	バ	武田三郎	0	0	0								
バ	中塚文夫	0	0	0	バ	田代良司	0	0	1	バ	藤井弘美	0	0	0								
バ	石原竜雄	0	1	1	バ	相沢武雄	3	0	0	バ	北村一仁	2	1	1								
バ	西井 武	0	0	1	バ	太田俊昌	0	0	0	バ	杉本匡視	0	0	0								
バ	土井上信一	0	1	1	バ	古瀬敏弘	0	0	0	バ	佐藤載康	0	0	0								
バ	土井上政雄	0	0	0	バ	小谷盛一	0	0	0	バ	松本幸男	0	0	0								
バ	小沼佐太郎	0	0	0	バ	秋山政雄	0	0	0	バ	飯野一郎	0	0	0								
バ	態谷 正	0	0	1	バ	斎藤 勉	0	0	1	バ	横田国雄	0	0	0								
バ	山本雪信	0	1	1	バ	広瀬定夫	0	0	0	バ	竹下日吉	0	0	0								
バ	真野米光	0	0	0	バ	半沢勇雄	1	1	0	バ	柳田治郎	1	0	0								
バ	寺島 享	0	0	0	バ	笠原良夫	0	0	0	バ	青木喜三	0	0	0								
バ	佐藤憲治	0	1	1	バ	武田伊三郎	1	1	0	バ	青木重次	2	0	1								
バ	佐藤忠男	0	0	1	バ	後木 章	0	0	0	バ	関又左工門	0	0	0								
バ	佐藤和雄	0	0	0	バ	久保花次郎	0	1	0	バ	横田好一	0	2	1								
バ	塩田専治	0	1	0	バ	新井 真	0	0	0	バ	田島量平	0	0	0								
バ	五十嵐徳治	0	0	1	バ	片野 博	0	0	0	コ	西垣洋一	-	1	0								
バ	田中清司	0	0	0	第二俣落地区																	
バ	山本秀夫	0	0	0	バ	西村徳守	1	0	1	俵橋												
バ	安達武藏	1	1	0	バ	保科 清	1	0	0	コ	西山 健	0	0	0	西山 健							
バ	志賀安尾	0	0	0	バ	松岡喜代之助	1	1	0	バ	赤波江一彦	1	0	0	赤波江一彦							
バ	志賀正治	0	0	0	バ	田代 昭	1	0	0	田代 昭												
バ	篠永鉄雄	0	0	0	バ	井ノ口定則	0	1	0	井ノ口定則												
俣落地区		バ			安江八五郎																	
バ	原 藤子	1	1	0	バ	鋤持広昭	0	0	0	鋤持広昭												
コ	大木敏夫	0	1	0	バ	斎藤 別	0	0	0	斎藤 別												
コ	小林金司	2	2	2	バ	峰松秀樹	0	0	0	峰松秀樹												
バ	板橋松寿	0	1	1	バ	山口広幸	0	0	0	山口広幸												
バ	岩井 昇	0	0	0	バ	沖 一美	0	0	0	沖 一美												
バ	服部一好	1	0	1	バ	片岡宅次	0	0	1	片岡宅次												
バ	遠藤太一	0	0	0	バ	弾正原正春	0	0	1	弾正原正春												
バ	遠藤幸吉	0	0	0	バ	国光 昭	1	0	0	国光 昭												
バ	高橋正三	0	0	0	バ	遠藤直行	0	0	0	遠藤直行												
バ	松村晴由	0	0	0	バ	佐伯征次	0	0	0	佐伯征次												
バ	小山美芳	0	0	0	バ	来栖 寛	0	0	0	来栖 寛												
バ	本村正春	0	0	0	バ	川村清身	0	0	0	川村清身												
バ	菅原清	0	0	0	バ	加藤繁	0	0	0	加藤繁												
バ	上村弘志	1	1	1	バ	萩原蝶七	2	1	1	萩原蝶七												
バ	上村重光	0	0	0	バ	星野昇司	0	0	0	星野昇司												
バ	上村 力	0	1	0	バ	星野盛恵	1	0	1	星野盛恵												
バ	松本正通	1	1	1	バ	滝本勇雄	0	0	0	滝本勇雄												
バ	藤原信男	0	0	0	バ	滝ヶ平義明	0	0	0	滝ヶ平義明												
バ	遠藤忠義	2	2	0	バ	滝ヶ平茂	0	0	0	滝ヶ平茂												
バ	山下鉄男	0	0	1	バ	滝ヶ平次夫	0	0	1	滝ヶ平次夫												
バ	阿部 稔	0	1	0	バ	内山 熱	0	0	0	内山 熱												
バ	上ヶ島国雄	1	2	0	バ	八木原明治郎	1	0	1	八木原明治郎												
バ	山崎民蔵	1	0	0	バ	中浦健夫	0	0	0	中浦健夫												
バ	藤田貞蔵	0	1	0	バ	前原秀隆	1	0	0	前原秀隆												
バ	藤田誠一	1	1	0	バ	町田芳照	0	0	1	町田芳照												
バ	鋤持幸男	1	0	0	バ	房川喜清	0	0	0	房川喜清												
バ	遠藤与畏二	0	0	0	バ	宮脇正治	0	3	0	宮脇正治												
バ	宮田 実	0	0	0	バ	滝本信孝	0	0	0	滝本信孝												
バ	鷺見 孝	0	1	0	バ	富沢保男	1	1	2	富沢保男												

ランク別 旬	0	1	2	3	4	5	合計
上旬	225	76	12	1	0	0	314
中旬	233	70	12	1	0	0	316
下旬	225	80	10	1	0	0	316
合計	683	226	34	3	0	0	946
合格率	72.2	23.9	36	0.3	-	-	100.0

地区 旬	当 幌	中 津	俵 橋	開 陽	武 佐	第二俣 落	保 落	平 均
上旬	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	97.8	99.7
中旬	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	98.1	100.0	99.7
下旬	96.7	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	99.7
月平均	98.9	100.0	100.0	100.0	100.0	99.4	99.3	99.7

5月 乳質検査成績表

中標津農業協同組合

種別	組合員名	上旬	中旬	下旬	種別	組合員名	上旬	中旬	下旬	種別	組合員名	上旬	中旬	下旬	種別	組合員名	上旬	中旬	下旬
当幌地区																			
バ	高藤祐蔵	1	1	0	バ	国見正雪	0	1	2	バ	佐々木武雄	0	0	0					
バ	飯島光五郎	1	0	1	バ	連田弘	0	0	0	バ	国見実	0	1	2	バ	日下一芳	0	0	0
バ	飯島精一	0	0	0	バ	永谷雄幸	0	0	0	バ	齊藤哲雄	1	0	0	コ	福島広光	1	2	1
バ	奥田勝佳	1	0	1	バ	長繩弘	0	0	0	バ	齊藤栄七	0	0	0	バ	加茂正毅	0	1	0
バ	奥田岩男	0	0	0	バ	麻郷地忠	2	1	0	バ	伊藤七郎	0	0	0	バ	佐々木政行	0	0	0
バ	中山安寿	0	0	0	バ	麻郷地忠勝	1	0	0	バ	千葉清一	0	0	1	バ	三友盛行	0	0	1
バ	山川健三	1	1	1	バ	小針晴信	0	0	0	バ	村井直行	0	0	0	バ	高島貞作	0	0	0
バ	阿部俊勝	1	1	1	バ	花川秀一	0	1	0	バ	山崎正喜	1	0	0	バ	福島信一	0	0	0
バ	鈴木祥幹	0	0	0	バ	古沢亀治	1	0	2	バ	後藤田信夫	1	1	1	バ	古田起雄	0	0	0
バ	西垣丈夫	0	2	3	バ	花川 稔	0	0	0	バ	齊須安雄	1	0	0	バ	本田萌	0	0	0
バ	小原治	1	1	1	バ	今井秀和	0	0	0	バ	今井靖清	0	1	1	バ	中村敏夫	0	0	0
バ	吉田繁行	0	0	0	バ	東原正広	0	0	0	バ	山田良太郎	0	0	0	バ	真野勇	0	0	0
バ	竹村満夫	1	1	1	バ	岡部実	1	1	1	バ	房川喜延	0	1	0	バ	多田俊夫	1	1	1
バ	高橋常次	0	0	0	バ	渡辺善行	0	0	0	バ	笛淵二郎	0	0	0	バ	小岩正一	1	1	2
バ	筒井留雪	1	1	0	バ	松隈健二	0	0	0	バ	井上亮夫	0	1	1	バ	伏見哲	0	0	0
バ	筒井良秋	0	0	0	コ	小林義忠	0	1	1	バ	笠井剛	0	0	1	バ	中川一平	0	1	0
バ	室井太吉	1	1	2	バ	古瀬イセ	0	1	0	バ	赤堀岩男	0	0	0		武佐地区			
バ	安田康正	0	0	0	バ	藤本久雄	0	0	1	バ	鈴木敏夫	1	0	1	バ	丹羽孝	0	0	1
バ	山田一男	1	1	1	バ	小川清	0	0	1		儀橋地区			バ	丹羽賢一	0	0	0	
バ	松田昌介	0	0	0	バ	佐藤道嘉	0	0	0	バ	名越成夫	0	0	0	バ	龟井泉	0	0	0
バ	舟田正明	0	1	0	バ	佐藤末美	0	1	1	バ	佐藤清	1	0	0	バ	中司哲弥	0	0	0
バ	菊地良	0	1	1	バ	佐藤拡	1	1	1	バ	乾守夫	0	0	0	バ	上原徳保	1	0	0
バ	遠田要三	0	0	0	バ	佐藤永雄	0	0	0	バ	乾洋	0	0	0	バ	工藤正義	0	0	1
バ	西山隆一	1	1	1	バ	佐藤東	0	0	0	バ	伊東武	0	0	0	バ	舟橋清高	1	0	1
バ	長正路正義	0	0	0	バ	望月幸男	1	0	1	バ	大山富雄	1	0	0	バ	酒井清志	0	0	0
バ	大野富夫	0	0	1	バ	白築政博	0	0	1	バ	山下孝二	0	0	0	バ	目黒雅隆	0	0	0
バ	吉成はな子	0	0	0	バ	武田勇	1	1	1	バ	北川栄治	0	0	0	バ	工藤重美	0	0	0
バ	福村守	0	0	0	バ	高橋敏夫	1	2	1	バ	水本正二	0	0	0	コ	児島喜一	0	1	1
バ	遠藤弘成	0	0	1	バ	態倉彦吉	0	0	0	バ	水本一三	0	0	0	バ	児玉光彦	1	0	1
バ	笠原金吾	1	2	1	バ	小林茂夫	0	0	0	バ	山本正八	0	0	0	バ	坂口亀一	0	0	0
バ	唐崎幸司	0	0	0	バ	阿部正六	0	0	0	バ	榎田英雄	1	1	1	バ	白田穂	0	0	0
中標津地区																			
バ	佐藤三男	0	0	0	バ	穴吹貞明	1	0	1	バ	新谷正治	0	0	1					
バ	綾坂欣一	1	0	0	バ	長瀬貞義	1	1	0	バ	佐藤きゑ子	2	0	0	バ	井口精一	0	0	0
バ	綾坂恭民	1	0	0		開陽地区			バ	佐々木文作	0	0	0	バ	川上茂	1	0	0	
バ	吉川晴久	0	0	0	バ	土井上昭男	0	0	0	バ	野口忍	1	0	0	バ	長谷川寿	0	0	0
バ	滝場光明	0	0	0	コ	向館金吾	1	1	1	バ	太田功	0	0	0	バ	花尻武雄	0	0	0
バ	久保慶一郎	0	0	0	コ	山田輝男	2	2	2	バ	岡次郎	0	0	0	バ	中条由治	0	0	0
バ	久我良夫	0	0	0	コ	船越政雄	2	1	1	バ	金子安有	0	0	0	バ	中条啓一	0	0	0
バ	正城純一	0	0	1	コ	浅野トミ子	1	1	1	バ	高野国雄	1	0	1	バ	奥村保章	0	0	0
バ	荒昭一	0	0	0	バ	吾妻寅男	0	0	0	バ	中林勇	0	0	0	バ	萱岡信二	0	0	0
バ	桜井誠造	0	0	0	コ	鈴木嵩	2	1	1	バ	工藤隆弘	1	1	1	バ	高橋昌信	0	0	1
バ	佐々木繁雄	2	0	1	バ	桜井精治	0	0	0	バ	赤波江清	1	0	0	バ	中塚秀夫	0	1	0
バ	佐藤信義	0	1	0	バ	高橋寅之助	0	0	0	バ	沢口正志	0	0	0	バ	黒田正夫	1	2	2
コ	奥村武雄	-	1	0	バ	中本栄二	0	0	0	バ	桜井義雄	1	0	1	バ	藤原勝一	0	0	0
コ	阿部忠次郎				バ	丸田良夫	0	0	0	バ	大西秀良	1	0	0	バ	秋山実太	0	0	0
バ	三森章司	1	1	0	バ	鈴木重藏	0	1	1	バ	大西英明	0	0	0	バ	佐藤春行	2	2	0
バ	川手輝雄	-	-	-	バ	高橋一男	1	1	1	バ	福島昭憲	0	1	0	バ	佐藤一広	0	0	0
バ	下山恵市	0	0	1	バ	高平幸夫	1	1	0	バ	下川原秀子	0	0	0	バ	清原賢一	0	0	0
バ	石崎多門	0	0	0	バ	中本要	0	0	0	バ	三輪貞夫	0	0	0	バ	湯山稔	1	0	1
バ	林仁一郎	0	0	0	バ	半沢利平	0	0	0	バ	西山一義	0	0	0	バ	湯山幸男	1	1	0

“0乳出荷を目指に頑張ろう”

乳房炎の牛乳は出荷しません
出来ません!!

	組合員名	上旬	中旬	下旬		組合員名	上旬	中旬	下旬		組合員名	上旬	中旬	下旬
バ	三宅忠義	0	0	0	バ	真部 愈	0	1	1	バ	谷村茂夫	1	2	2
バ	門馬四郎	0	0	0	バ	渡辺利秋	0	0	1	バ	武田三郎	0	1	1
バ	中塚文夫	0	0	0	バ	田代良司	0	0	1	バ	藤井弘美	1	1	0
バ	石原竜雄	1	0	1	バ	相沢武雄	0	0	2	バ	北村一仁	1	0	1
バ	西井 武	1	0	2	バ	太田俊昌	0	1	1	バ	杉本匡視	2	1	1
バ	土井上信一	1	0	0	バ	古瀬敏弘	0	0	1	バ	佐藤載康	0	1	0
バ	土井上政雄	0	0	0	バ	小谷盛一	1	0	0	バ	松本幸男	0	0	0
バ	小沼佐太郎	0	0	0	バ	秋山政雄	1	1	2	バ	飯野一郎	0	0	0
バ	應谷 正	1	1	0	バ	斎藤 勉	1	0	1	バ	横田国雄	0	1	1
バ	山本雪信	0	0	0	バ	広瀬定夫	1	0	1	バ	竹下日吉	1	1	0
バ	真野米光	0	0	1	バ	半沢勇雄	0	2	2	バ	柳田治郎	2	1	2
バ	寺島 享	0	0	0	バ	笠原良夫	0	0	2	バ	青木喜三	0	0	0
バ	佐藤憲治	1	1	1	バ	武田伊三郎	1	0	1	バ	青木重次	1	1	1
バ	佐藤忠男	0	0	1	バ	後木 章	1	0	1	バ	関又左工門	0	0	0
バ	佐藤和雄	0	0	0	バ	久保花次郎	1	2	1	バ	横田好一	2	1	1
バ	塩田専治	0	0	0	バ	新井 真	1	1	0	バ	田島量平	0	0	0
バ	五十嵐徳治	1	1	0	バ	片野 博	1	0	0	バ	西垣 洋	1	0	0
バ	田中清司	0	0	0		第二俣落地区								
バ	山本秀夫	1	0	0	バ	西村徳守	0	1	0		俵橋地区			
バ	安達武藏	0	0	0	バ	保科 清	0	2	1	バ	西山 健	0	0	0
バ	志賀安尾	0	0	0	バ	松岡喜代之助	0	0	0	バ	赤波江一彦	0	0	0
バ	志賀正治	0	0	0	バ	田代 昭	1	2	0					
バ	篠永鉄雄	0	0	0	バ	井ノ口定則	1	1	0					
	俣 落 地 区				バ	安江八五郎	1	1	1					
バ	原 藤子	0	0	0	バ	鍔持広昭	0	0	0					
コ	大木敏夫	1	0	0	バ	斎藤 別	0	0	0					
コ	小林金司	2	2	1	バ	峰松秀樹	1	0	2					
バ	板橋松寿	0	1	2	バ	山口広幸	1	0	2					
バ	岩井 昇	0	0	0	バ	沖 一美	1	1	0					
バ	服部一好	0	1	1	バ	片岡宅次	0	2	2					
バ	遠藤太一	1	2	1	バ	弾正原正春	0	1	0					
バ	遠藤幸吉	0	0	1	バ	国光 昭	0	0	0					
バ	高橋正三	0	0	0	バ	遠藤直行	0	0	0					
バ	松村晴由	1	0	2	バ	佐伯征次	1	0	0					
バ	小山美芳	0	0	0	バ	来栖 寛	0	0	1					
バ	本村正春	0	0	0	バ	川村清身	0	0	2					
バ	菅原 清	0	0	0	バ	加藤 繁	1	1	1					
バ	上村弘志	1	2	0	バ	萩原蝶七	1	1	1					
バ	上村重光	0	1	0	バ	星野昇司	0	0	0					
バ	上村 力	1	0	2	バ	星野盛恵	2	2	2					
バ	松本正通	1	0	1	バ	滝本勇雄	0	0	0					
バ	藤原信男	0	0	0	バ	滝ヶ平義明	1	0	0					
バ	遠藤忠義	1	2	2	バ	滝ヶ平 茂	0	0	1					
バ	山下鉄男	0	2	0	バ	滝ヶ平妓夫	0	0	1					
バ	阿部 稔	1	1	1	バ	内山 熱	1	0	0					
バ	上ヶ島国雄	1	2	2	バ	八木原明治郎	1	2	0					
バ	山崎民蔵	0	1	1	バ	中浦健夫	1	0	0					
バ	藤田貞蔵	1	2	2	バ	前原秀隆	2	2	2					
バ	藤田誠一	0	1	0	バ	町田芳照	0	0	0					
バ	鍔持幸男	0	0	1	バ	房川喜清	0	0	0					
バ	遠藤与畏二	0	0	0	バ	宮脇正治	0	0	0					
バ	宮田 実	1	1	2	バ	滝本信孝	2	0	0					
バ	鷺見 孝	1	0	1	バ	富沢保男	2	2	2					

旬別個乳検査成績（ランク別戸数）

ランク別 旬	0	1	2	3	4	5	合計
上旬	188	106	20	2	0	0	316
中旬	200	79	36	1	0	0	316
下旬	176	99	41	0	0	0	316
合計	564	284	97	3	0	0	948
合格率	595	29.9	10.3	0.3	0	0	100

地区別個乳合格率

地区 旬	当 幌	中 標 津	俵 橋	開 陽	武 佐	第二 俣 落	俣 落	平
上旬	96.7	100.0	98.0	100.0	100.0	100.0	100.0	99.7
中旬	100.0	100.0	98.0	100.0	100.0	100.0	100.0	99.4
下旬	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
月平均	98.9	100.0	98.6	110.0	100.0	100.0	100.0	99.7

6月乳質検査成績表

中標津農業協同組合

欄	組合員名	上旬	中旬	下旬	欄	組合員名	上旬	中旬	下旬	欄	組合員名	上旬	中旬	下旬
当幌地区														
バ	高藤祐藏	0	0	1	バ	国見正雪	1	2	1	バ	佐々木武雄	0	0	0
バ	連田 弘	0	0	0	バ	国見 実	1	1	2	バ	日下一芳	0	0	0
バ	飯島精一	0	0	1	バ	齊藤哲雄	2	1	0	コ	福島広光	3	3	2
バ	奥田勝佳	0	1	1	バ	長繩 弘	1	0	0	バ	齊藤栄七	2	0	0
バ	奥田岩男	0	0	0	バ	麻郷地 忠	1	0	0	バ	伊藤七郎	1	0	1
バ	中山安寿	0	0	0	バ	麻郷地忠勝	0	0	0	バ	千葉清一	0	2	0
バ	山川健三	1	0	1	バ	小針晴信	0	0	0	バ	村井直行	0	0	0
バ	阿部俊勝	1	1	1	バ	花川秀一	1	1	1	バ	山崎正喜	1	2	1
バ	鈴木祥幹	0	1	0	バ	古沢亀治	1	0	1	バ	後藤田信夫	0	1	1
バ	西垣丈夫	0	1	2	バ	花川 稔	0	1	0	バ	斎須安雄	1	1	1
バ	小原 治	1	2	1	バ	今井秀和	0	0	0	バ	今井靖清	1	1	2
バ	吉田繁行	0	0	0	バ	東原正広	0	1	0	バ	山田良太郎	0	1	1
バ	竹村満夫	1	2	0	バ	岡部 実	0	1	0	バ	房川喜延	0	0	1
バ	高橋常次	1	1	0	バ	渡辺善行	0	0	0	バ	笛淵二郎	1	0	1
バ	筒井留雪	1	1	1	バ	松隈健二	0	0	1	バ	井上亮夫	0	1	2
バ	筒井良秋	0	0	0	コ	小林義忠	1	0	0	バ	笠井 剛	0	0	1
バ	室井太吉	1	0	1	バ	古瀬イセ	0	0	1	バ	赤堀岩男	0	1	0
バ	安田康正	1	0	1	バ	藤本久雄	0	0	1	バ	鈴木敏夫	2	2	1
バ	山田一男	1	0	2	バ	小川 清	0	0	0	俵橋地区				
バ	松田昌介	1	1	0	バ	佐藤道嘉	0	0	2	バ	名越成夫	0	0	0
バ	舟田正明	0	0	0	バ	佐藤末美	1	1	0	バ	佐藤 清	1	0	0
バ	菊地 良	0	1	1	バ	佐藤 拓	0	1	1	バ	乾 守夫	0	0	1
バ	遠田要三	0	0	0	バ	佐藤永雄	1	0	0	バ	乾 洋	1	0	2
バ	西山隆一	1	2	1	バ	佐藤 束	0	2	0	バ	伊東 武	0	0	1
バ	長正路正義	0	0	2	バ	望月幸男	0	0	0	バ	大山富雄	0	2	0
バ	大野富夫	0	0	1	バ	白築政博	0	0	0	バ	山下孝二	0	0	0
バ	吉成はな子	0	0	1	バ	武田 勇	1	2	2	バ	北川栄治	1	2	0
バ	福村 守	0	0	0	バ	高橋敏夫	0	2	2	バ	水本正二	0	0	0
バ	遠藤弘成	1	1	1	バ	熊倉彦吉	0	0	0	バ	水本一三	2	0	0
バ	笠原金吾	3	1	1	バ	小林茂夫	1	0	0	バ	山本正八	0	1	0
バ	唐崎幸司	0	0	0	バ	阿部正六	0	0	0	バ	榎田英雄	0	0	1
中標津地区														
バ	佐藤三男	0	1	1	バ	穴吹貞明	1	1	1	バ	新谷正治	0	1	0
バ	綾坂欣一	0	1	0	バ	長淵貞義	1	1	2	バ	佐藤きゑ子	0	1	0
バ	綾坂恭民	1	0	0	開陽地区					バ	佐々木文作	2	0	0
バ	吉川晴久	1	0	0	バ	土井上昭男	1	0	1	バ	野口 忍	0	0	0
バ	滝場光明	0	0	0	コ	向館金吾	2	0	1	バ	太田 功	0	0	0
バ	久保慶一郎	0	0	1	コ	山田輝男	2	2	2	バ	岡 次郎	0	0	0
バ	久我良夫	0	0	1	コ	船越政雄	1	2	1	バ	金子安有	0	0	0
バ	正城純一	0	0	0	コ	浅野トミ子	1	1	1	バ	高野国雄	1	2	0
バ	荒 昭一	1	1	0	バ	吾妻寅男	0	0	0	バ	中林 勇	0	0	0
バ	桜井誠造	0	0	0	コ	鈴木 嵩	2	2	2	バ	工藤隆弘	1	2	2
バ	佐々木繁雄	1	1	1	バ	桜井 精治	0	1	1	バ	赤波江 清	0	0	0
バ	佐藤信義	1	0	0	バ	高橋寅之助	0	0	0	バ	沢口正志	1	0	1
コ	奥村武雄	1	2	1	バ	中本栄二	0	1	1	バ	櫻井義雄	1	1	2
コ	阿部忠次郎				バ	丸田良夫	0	0	0	バ	大西秀良	0	0	0
バ	三森章司	0	1	1	バ	鈴木重蔵	1	1	2	バ	大西英明	0	0	0
バ	川手輝雄	—	—	—	バ	高橋一男	2	0	1	バ	福島昭憲	0	0	0
バ	下山恵市	1	0	1	バ	高平幸夫	0	0	0	バ	下川原秀子	0	0	0
バ	石崎多門	0	0	0	バ	中本 要	0	0	0	バ	三輪貞夫	1	0	0
バ	林 仁一郎	0	0	0	バ	半沢利平	2	0	0	バ	西山一義	0	0	0

北海道B&W

シヨーを観て

人工授精課 井手本空次郎

第十九回北海道ブラックアンドホワイトショードが、六月二、三日の両日に渡り、道内各地より五六〇頭余の乳牛が出陳され盛大に開催された。

会場となつた早来町の共進会場は

昨年秋に新築された。全天候型の

屋内共進会場で、札幌の月寒にあ

る。道立産業共進会場などの設備

を誇る立派なもので、二階の観覧

席から四部までの若令牝牛クラ

スではHB一五とH五九の娘の出

陳が多く次いでHB四三、H一五

八、H一六二と続く、上位入賞牛

では、H五九がトップで次いでHB

一五の順でそして若令牛ではH一

五八も強いところを見せていた。

今年の審査はロングビーチ有名

な長沼町の長浜久氏で独特のユ

モアを含んだ審査評は當中標準

進会場の利点である。

でも実証済みで、大変好評である

氏の審査は要領もよく大変スマ

ズに進行され予定の時間よりもい

つも早く終了するようであった。

又H四五の出陳がひと頃よりすい

以下大まかな部別に上位入賞牛の

娘牛、又出陳牛の娘牛を選出し、

皆様の改良に対する参考に少しでも役立てば幸いである。

先づ一部は八ヶ月以上三六ヶ月未

満の牡牛でいわゆる種牛候補であ

り次いでH四五、H一五八、H一五九の順であったが、入賞牛もHB一五、H五九が強くその他H二二、H二三二、H四五、H一五八と続く、特にHB一五を掛け合せた

肌牛をみるとアイバンホー・バー

ク系の牛が多くみられH四五、H

五九との掛け合せもみられた。

七八部の三才四才の乳房を付け

たクラスでもHB一五、H五九の娘

が上位を占めており、HB二七も成

績が良く、体型、特に長さは尻、

首ともによく乳房の付着の長さは

素晴らしい。又ここに来るとH一五

八の出陳は一頭も無く乳器ではか

なり劣る事を伺わせる。

H一五三の娘がいたが伸び脚、特

に質が素晴しく、さすがアライア

ンスの血をくぐれば牛はよくなる

などという事を再認識させられた。

又H四五の出陳がひと頃よりすい

分少く、アンブルも少いせいもある

が、最近はあまり供用されてない

ようである。

五六六部の十六ヶ月以上未経産ク

ラスでは、やはりここでもHB一五

H五九の娘が数多く出陳されてお

の娘)大樹町、堀川要一氏のオーナークリッジスマーケイスローヤル(H五九の娘)で、それを十分物語つてゐるものである。

尚この日の最優秀繁殖牧場には、

五六六点で向弘行氏が一位で二位は

二七点同点で忠庭の清水勝氏と早

来町の山田一英であった。

又根室管内からも数頭が出陳され

別海の阿部正氏のHB一五の娘が一

位をとりベストアドアに選ばれる

という快挙をなしとげたが、来年

は第二〇回の記念大会とし外人審

査で盛大に行うという事なので当

中標準からもこういう共進会にも

積極的に参加すべきでなかろうか。

HB一五が強く両部共に上位を独占

し、素晴らしい体型に供つた。素晴らしい乳器を披露した。これらのHB

一五の娘達をみると、とにかく今

やHB一五の全盛期であり、各地で

開催されている共進会等をみても

それを物語つてゐるし、H一一〇

に優るとも劣らない“名牛”であ

ると思う。それからH五九もHB一

五に一步譲つてはいるが体型乳器のバランスのとれた素晴らしい娘を沢山出してお、我々としてももうとアンブルの欲しいグッドサイアである。この日の最高位賞でも

最近、農家の方々も旅行に出かける機会が多くなりました。また諸外国では農休日などをもうけて休息をもつようになりました。

青年部

酪農ヘルパー事業の検討



のことを語っています。それを物語つてゐるし、H一一〇に優るとも劣らない“名牛”であると思う。それからH五九もHB一五に一步譲つてはいるが体型乳器のバランスのとれた素晴らしい娘を沢山出してお、我々としてももうとアンブルの欲しいグッドサイアである。この日の最高位賞でも